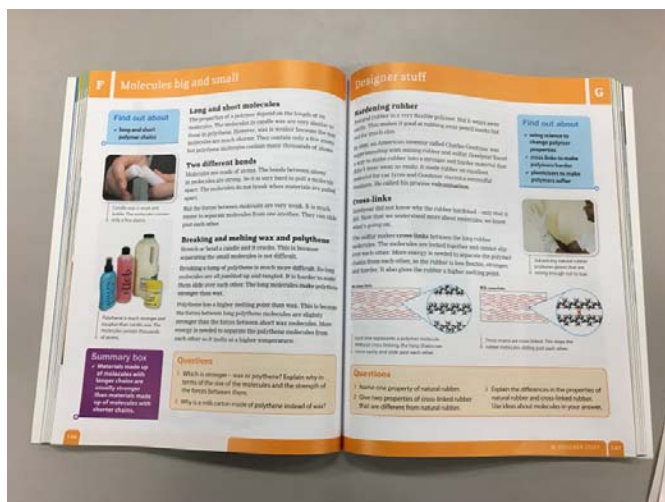


10月31日(火) 「科学英語」の授業(総合理学科1年)

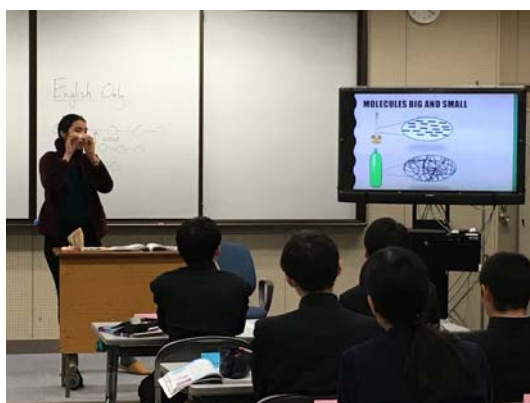
- 「科学英語」は、総合理学科で学ぶ学校設定の専門科目です。
英語、理科の先生と2人のALT（外国語指導助手）によるチーム・ティーチングで実施します。
- 本校のALTの専門は、一人は数学、もう一人は工学です。
- 65分間All Englishで行います。
- この日は、西オーストラリア州から来県中の校長先生、教頭先生が本校を訪問、授業参観されました。



学校設定科目なので、適切な教材を県に届け出て使用しています。他国でも教科書として使用しているところがある教材です。

ALTが工夫し、用意した実物教材のひとつです

本時の単元は、「Molecules big and small」と「Designer stuff」で、ポリマー等について分子の大小、長短による強度、弾力性の違いがあること、その素材の性質・特性を生かしてさまざまなものが製品化されているという内容です。



実物を見せながらの授業です 右側は自分の靴です



- 右側の2人は西オーストラリア州の学校の校長先生と教頭先生です。（それぞれ違う学校です）
- ALTのEmiko先生（左から2人目）とMichael先生（左から3人目）が授業の説明をしています。
- 他国のテキストを他国の言語で授業していることに大変感心しておられました。
- 村上春樹氏、SONY創業者の井深大氏は本校の卒業生であると説明すると大変びっくりしておられました。

Emiko先生、Michael先生、科学英語担当の先生方おつかれさまでした。ありがとうございました。